

調達要求番号：6NNK1AK0102

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物品番号		仕 様 書 番 号
金網柵等据付・技術指導役務		7 3
	作 成	令和8年9月7日
	変 更	
	作成部隊等名	神町駐屯地業務隊

1 総則

1.1 適用範囲

本仕様書は、陸上自衛隊神町駐屯地において実施する「金網柵等据付・技術指導役務」について適用する。

1.2 共通事項

金網柵等据付は、防衛省整備計画局で定める「土木工事共通仕様書」及び「外・内柵設計指針」のとおり実施するものとする。

2 概要

2.1 場所

陸上自衛隊神町駐屯地 山形県東根市神町南三丁目1-1

2.2 適用範囲

支給品金網柵等の組立据付1式（既存柵の撤去含む）、官側への施工技術指導1名

3 一般事項

- a) 撤去及び据付に使用する資機材、消耗品等は全て請負側において準備する。
また、準備した資機材の故障・破損においての修理代は請負業者が負担すること。
- b) 駐屯地内外の施設を破損または汚損させないように、事前に現場確認をする。また破損、汚損が生じた場合は速やかに官側へ報告し、請負者の負担において原状へ復すること。
- c) 駐屯地内では官側の指示に従い行動し、指示があった場所以外への立入は禁止とする。
- d) 内容に疑義が生じた場合または現場の納まり、取り合い等の関係で設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合、官側と協議を行い、その指示に従うこと。また、軽微な設計変更については請負金額の変更は行わないものとする。
- e) 各施工の着工前・中・完成となる箇所、監督官の指示する箇所を撮影し、写真帳を提出するものとする。また、写真帳に添付した写真データ（.jpg）CD 若しくは DVD - R にて提出すること。

4 特記事項

- a) 請負業者は、官給品を使用し監督官の指定する場所へ金網柵等の組立据付（既存柵の撤去含む）を行うとともに、官側へ施工技術指導（施工手順、注意点等）を行うこと。
- b) 据付場所は、事前に監督官と現地確認を実施し、協議をすること。
- c) 門扉は、自衛隊敷地内を内側とみて、内開きで設置すること。扉開閉で地面に干渉する場合は地面の鋤取りを実施して開閉機能を満たすように施工すること。
- d) 門扉及び柵基礎掘削に伴う発生土は周囲へまき散らすとする。土が多量に発生して残土できない場合は、官側と協議する。
- e) 本役務実施に伴う官給品は別表「官給品内訳書」のとおりである。
- f) 官給品は施工現場付近または駐屯地倉庫内に残置しているため監督官と調整し受け取ること。
- g) 官給品以外の雑材消耗品、機材等は請負業者が準備すること。
- h) 据付に伴う廃材等は請負業者が適切に処分すること。
- i) 既存フェンスは、コンクリートブロックとフェンスに分け、金属類については、神町駐屯地内の監督官の指示する位置に集積・整頓する。金属類以外の発生材は請負者の負担において合法的に処分し、産業廃棄物管理票A、B 2、D、E 票（写）を提出するものとする。
- j) 施工時期は、10月中旬～12月中旬を基準とする。細部は工程表を提出し、監督官と調整すること。

5 提出書類

- a) 役務着手届
- b) 現場代理人通知書
- c) 下請負業者等設定通知書
- d) 工程表
- e) 打合せ簿
- f) 日誌
- g) 役務完了届
- h) 施工手順書（手順説明書、注意点等が記載のもの）
- i) 写真帳及び写真データ（CD 若しくは DVD - R）
- j) その他監督官が指示するもの

6 その他

本仕様書に疑義が生じた場合は速やかに官側へ報告し、協議すること。また、本仕様書に指示なき場合においても技術上当然なすべき事項は積極的に実施すること。

別表

官給品内訳書

品 名	規 格	数 量	単 位
金網柵	JFE 製 H1.8m 忍び返し付	2	m
格子柵	JFE 製 H1.8m 剣先付き	168	m
柵用ブロック	□250×450 mm	88	基
門扉	JFE 製 W4.0m、H1.8m	1	式
門扉用基礎ブロック	□600×1100 mm	2	基
門扉用基礎ブロック	□300×500 mm	1	個
インスタントモルタル	20kg 入り	47	袋
有刺鉄線 2 種	SWMGS - 2 2.6×200m	1	巻
スプレー (赤)	420ml	5	本
スプレー (白)	420ml	5	本
ハイホリ水系	0.8mm 100m 巻 (黄色)	3	巻
丸くぎ	1.7×25mm (300 本)	1	箱
杉正割材	45×45×4000mm	12	本
杉平割材	15×90×4000mm	9	本

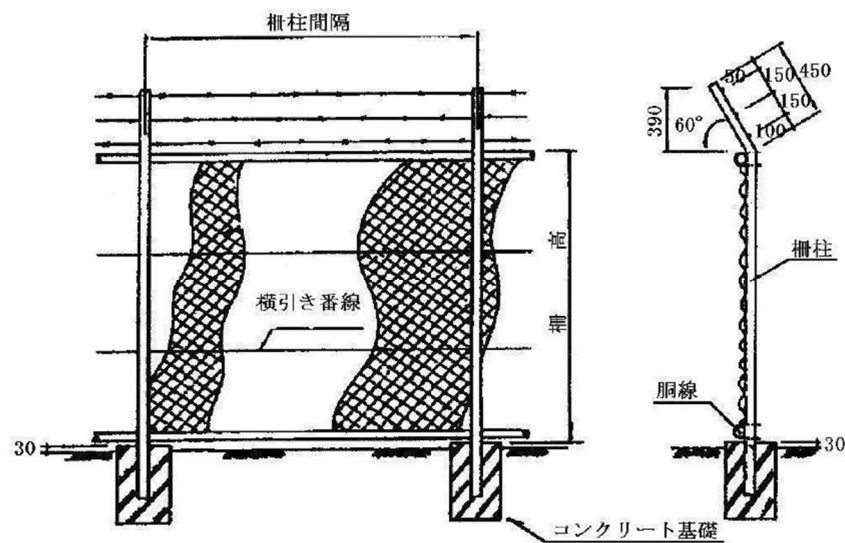
※1 ボルトナット、バンド、継手等の金具を支給。(格子柵は曲がりのコーナージョイント等を含む。)

※2 官給品支給以外では、門扉用煽り止め基礎ブロック (□300×400 mm) 2 個、柵及び門扉基礎ブロック用再生砕石 (RC40-0) 3 m³、門扉用基礎ブロック生コン 0.5 m³ は請負業者で準備すること。

別図

参考図

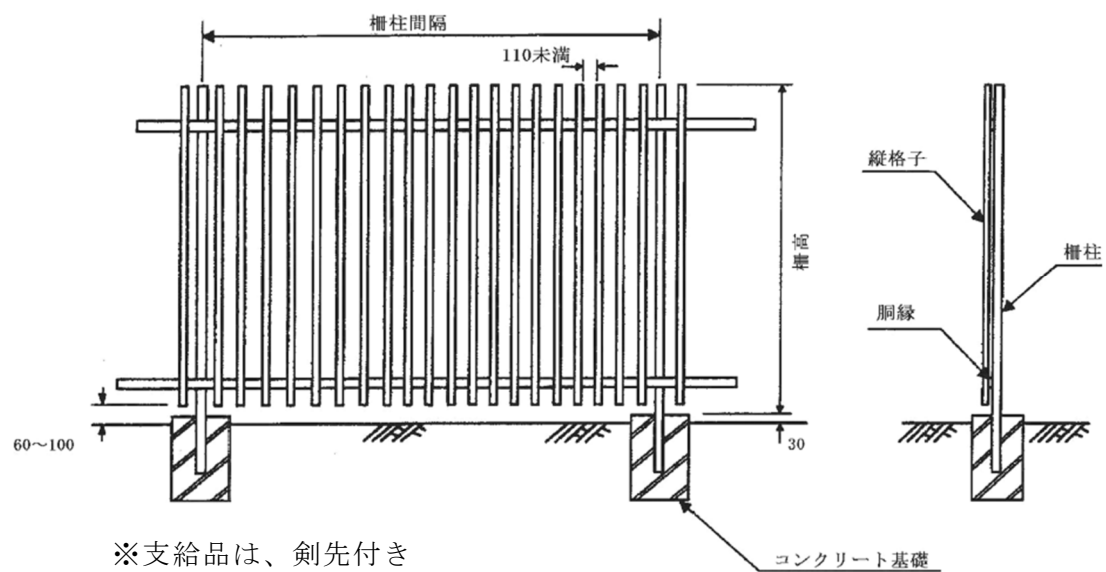
・金網柵（2 m）



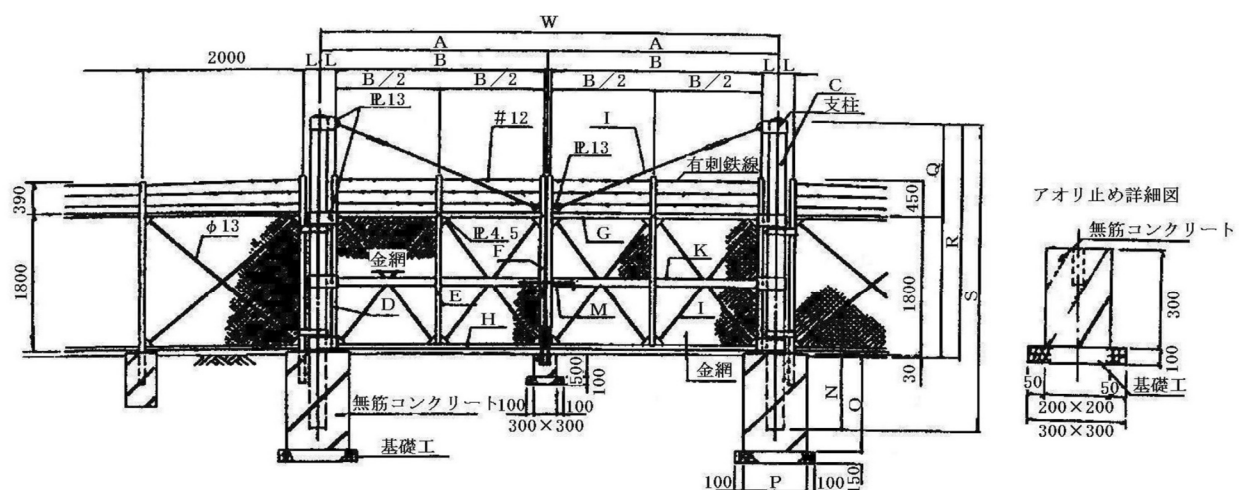
金網柵形状寸法表

地域区分	柵高 (mm)	柵柱形状寸法 (mm)	胴線形状寸法 (mm)	柵柱間隔 (mm)	横引き番線の数
沖縄県以外	1,800	$\phi 60.5 \times 2.3$ $\phi 60.5 \times 3.2$	$\phi 34 \times 2.3$ #	2,000 #	2 3

・格子柵（1 6 8 m）



・門扉



H1800 寸法表

W	A	B	C	D~H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
4000	2000	1760	φ165.2×4.5	φ48.6×2.3	φ19	φ13	100×4.5	200	φ19	600	1100	600	600	2400	2970

【施工場所参考写真等】

